

新日本海フェリー株式会社

<会社概要>

本社所在地 〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田2丁目5番25号 梅田阪神第1ビル15階
TEL 06-6345-3921 FAX 06-6347-0638

代表者 代表取締役社長 入谷 泰生

設立 昭和44年6月11日

資本金 19億5000万円（払込済資本金）

従業員数 445人（うち海上勤務 282名）

事業所 小樽本店：〒047-0008 北海道小樽市築港7番2号勝納埠頭
TEL 0134-22-6191 FAX 0134-22-6198
各支店所在地：舞鶴 敦賀 新潟 東京 札幌 苫小牧 秋田
営業所所在地：名古屋

事業内容

- 1.一般自動車・旅客の海上輸送
- 2.貨物の海上輸送並びに取扱業
- 3.自動車運送取扱業並びに自動車運送業、観光事業並びに損害保険代理業

運航船舶

・舞鶴～小樽	はまなす／あかしあ
・敦賀～苫小牧東港	すずらん／すいせん
・新潟～小樽	らいらっく／ゆうかり
・敦賀～苫小牧東港	フェリーあざれあ／フェリーしらかば

(※新潟・秋田経由)

会社沿革

1969年6月	新日本海フェリー株式会社設立 資本金1億円
1970年	第1船「すずらん丸」舞鶴～小樽航路就航（週2便）
1972・73年	「フェリーはまなす」（週4便）「フェリーあかしあ」（週6便）就航
1977年	新潟～小樽航路認可（週3便）、舞鶴・敦賀～小樽（週8便）に増便
1980年	新潟～小樽増便（週6便）、資本金19億5千万円に増資
1994年	「フェリーあざれあ」「フェリーしらかば」新潟～小樽航路就航
1999年	敦賀～新潟～秋田～苫小牧航路を開設
2002・03年	「らいらっく」「ゆうかり」新潟～小樽航路就航
2004年	高速船「はまなす」「あかしあ」舞鶴～小樽航路就航
2012年	次世代高速船「すずらん」「すいせん」敦賀～苫小牧航路就航

<安全への取り組み>

- 安全方針
- 一、 当社は関連法令及び社内規定を遵守します。
 - 一、 当社は安全最優先の原則を徹底します。
 - 一、 当社は安全マネジメント態勢の継続的改善を図ります。

・ 船機長会議、安全衛生会議（年二回）

重点目標の確認及び事故、ヒヤリハット事例による注意喚起、
陸上社員と海上社員の相互理解・安全意識の高揚

・ 陸海合同避難訓練の実施（退船操練、津波避難など）

陸上、海上社員と共同で訓練を行うことで、緊急時の対応力の維持、海陸間の情報
連絡、意思決定手段の再確認を行い、訓練マニュアルの改善を図る。

<業務案内>

当社はひとときの非日常を楽しまれるお客様、北海道の広大な農地や牧場で丹精込めて
生産された野菜・牛乳などの一次産品から日本各地の工場で製造された精密加工部品など
多くのヒト、ありとあらゆるモノを運んでいます。

鏡面のように輝く夏の日本海を、時には厳しい姿を見せる冬の日本海を、生産者の思い
やお客様の夢を船に乗せ、遠く届けるために社員一同常に最大限の注意をもち最上級の輸
送品質を実現しつつ、厳格な安全管理のもと運航体制を整えています。



すずらん / すいせん



はまなす / あかしあ

フェリーしらかば / フェリーあざれあ



らいらっく / ゆうかり

<事務局から一言>

同社は、大阪における船員災害防止活動をリードしていただいている会員会社であり、当支部総会、船員災害大会及び書く講習会等に積極的に参加されております。

また、大阪地区における月間訪船安全指導員として毎年、協力をお願いしており、昨年も渋谷幸秀氏及び藤田迅人氏に訪船活動を行っていただきました。

今後とも当協会をはじめ、大阪地区における船員災害防止活動にご理解・ご協力をお願いいたします。

五栄汽船株式会社

【会社概要】

本社所在地 大阪市港区築港4丁目1番1号
TEL 06-6576-1821 FAX 06-6576-1846

代表者 代表取締役社長 三木直夫

設立 昭和57年9月

資本金 400万円（払込済資本金）

従業員数 47人（うち海上勤務42人）

事業内容 内航海運貸渡業
船員派遣業

運航船舶 風戸丸（749G/T）第七鈴鹿丸（749G/T）東南丸（741G/T）新豊川丸（498G/T）
第3鈴鹿丸（374G/T）光辰丸（380G/T）以上6隻

【沿革】

昭和57年9月 五栄汽船有限会社を買収
（辰巳商会のマンニングを行っていたサンライン(株)の業務継続）

平成20年7月 五栄汽船株式会社に組織変更

平成24年7月 特殊タン船4隻、ケミカル船2隻を配乗運航



第七鈴鹿丸



新豊川丸



東南丸

【当社の姿勢と理念】

企業は人なり

安全は全てに優先する

をモットーに、海陸で働く人の育成と、海上に於ける人命の安全・環境保護を最重点に、関係各所と連携しながら今後共に取り組む。

【安全衛生確保への取り組み】

- ・各種関係法令及び諸規則の遵守の徹底
- ・他社の事故例を参考に、その原因の考察と研究による安全活動へ導入
- ・社内訪船安全指導による、海陸の意志疎通の向上

また、作業環境改良の為、保護具・設備・工具等の改良改善を行い、働き易い職場作りと環境改善により、ゼロ災に向け海陸一体となって邁進している。

一例として、現在、夏季荷役時の保護具の「重くて、暑くて、通気性が悪くて、作業性が悪いもの」から「軽くて、涼しく、通気性が良く、作業性が良い」ものへ、船員災害防止協会の賛助会員である株式会社ユア・ユニフォームとタイアップして研究・開発を進めており、近く完成が見込まれる

【事務局から一言】

同社は、大阪における船員災害防止活動をリードしていただいている会員会社で、当支部の総代を選出していただいております。

また、同社は、地域における船員災害防止活動にも積極的に貢献され、支部運営委員会、総会、船員災害防止大会及び各講習会等参加され、平成19年度からの船員災害防止協会優良会員の認定制度の基づき、26年及び27年連続して2年、優良会員の認定がなされています。

中部支部

グリーン海事株式会社

GREEN KAIJI KAISHA,LTD.

【本社所在地】 〒455-0036 愛知県名古屋市港区浜 2-3-5 (築港ビルディング 5階)
Tel 052-654-2245 Fax 052-651-2865
<https://www.mol.co.jp/molgroup/greenk/index.html>
E-MAIL greenkaiji@greenk.co.jp

【代表者名】 代表取締役社長 寺元 清隆

【設立】 1969年4月

【資本金】 9,540万円

【従業員数】 男性40名(うち海上28名) 女性2名 合計42名

【業種】 曳船

【セールスポイント】

- ・創業以来の安全な業務遂行の実績。
- ・質の高いタグサービスの提供。
- ・顧客のさまざまなニーズに対応。

【会社沿革】

- 1969年4月 瀬戸内海におけるジャパンライングループの曳船業務を行う為東京において設立しました。
- 1970年4月 伊勢湾地区において自営を開始
- 同年5月 名古屋出張所を開設 その後、入出港船の増加と船舶の大型化に対応するため、新型曳船を逐次建造し、安全確実なタグサービスを提供し続けてきました。
- 1989年4月 効率的業務遂行のため本社を名古屋市に移転しました。

【事業内容】

名古屋港を基地として、伊勢湾およびその周辺において曳船4隻を運航し、曳船作業を行っています。名古屋港では、LNG船、油槽船、チップ船、木材船の各私設バースとの契約による作業と公共バースにおける作業、四日市港では四日市港管理組合の配船による作業、尾鷲港ではタンカーの曳船作業を行っています。

港内曳船の役割は、入出港本船の円滑な運航を援助することですが、同時に未然に海上事故を防止することが求められています。そのためユーザーのニーズに応えるべく整備された高性能曳船と熟練した乗組員をそろえ、その一層の向上を図っています。営業面では陸上と海上との緊密な連携をもって、あらゆることに対応できる態勢をとって

ます。

他に曳船2隻を裸貸船しています。



みやしお



くろしお

【事務局から】

御社常務取締役岩本利雄様には、永年に亘り名古屋地区支部長にご就任いただきお
り、地区の船員災害防止活動にご尽力いただいております。

社内では労災事故（死亡事故・休業を伴う傷病）の撲滅を目指し、安全教育や作業環
境の改善を積極的に推進しております。

東尋坊観光遊覧船株式会社

【本社所在地】 〒913-0064 福井県坂井市三国町安島 64-1
Tel 0776-81-3808 Fax 0776-82-5088
<https://www.toujinbou-yuransen.jp/>
E-MAIL into@toujinbou-yuransen.jp

【代表者名】 代表取締役 小針 悟
【設立】 1974年3月
【資本金】 1,280万円
【従業員数】 16名（うち男性13名、女性3名）
【事業種目】 旅客不定期航路事業ほか
【運航船舶】
・第二雄島（18トシ旅客船、旅客定員80人）
・第三雄島（19トシ旅客船、旅客定員80人）
・第五雄島（16トシ旅客船、旅客定員69人）
・第六雄島（16トシ旅客船、旅客定員69人）
・日本海（17トシ旅客船、旅客定員80人）



遊覧船乗船風景

【会社沿革】

1959年 東尋坊周辺において個人事業主として旅客船業を営んでいた16名により東尋坊遊覧船企業組合を設立して運航を開始
1974年3月 東尋坊観光遊覧船株式会社を設立
1980年10月 事務所を旧福井県坂井郡芦原町温泉から移転して現在に至る

【事業等案内】

福井県嶺北地区の観光名所である「東尋坊」の景勝を楽しむ観光周遊船の運航を行っています。海上から眺める「ハチの巣岩」「夫婦岩」「ライオン岩」「ロウソク岩」等は、地上から見るできない風景です。

高齢者等のお客様には、足場の悪い乗船場所まで従業員が付き添いを行い、乗下船の際、特に安全に配慮を行っています。



ハチの巣岩



夫婦岩



ライオン岩



ろうそく岩

【安全への取組】

お客様、乗組員の災害事故等「0」を目指し、積極的に安全衛生講習会等の研修会に参加して、安全教育及び作業環境改善に取り組んでいます。

【事務局から】

同社は、永年に亘り敦賀地区における船員の災害防止活動をリードしていただいている会員です。平成 25 年度から当地区の副支部長に就任いただきました取締役の阪本浩三様は、代表取締役から引き続きまして船員災害防止活動にご尽力されております。